

“ふるさとを愛し、夢に向かって たくましく生きる子ども”



廣野っ子



酒田市立広野小学校便り

令和3年6月15日

P T A親子作業への参加、ありがとうございました



5月29日、今年度のP T A親子作業が行われました。天候が心配されましたが、ほぼ予定通りに開催することができて、ほっとしています。早朝の作業にもかかわらず、たくさんの保護者の皆様にご参加いただきありがたく思います。お陰様を持ちまして、翌週に行われたスポーツテストもよいグランドコンディションの中で行うことができました。また、学校東側の側溝につきましてもずっと気になっていたところではありましたが、人手が足りずそのままにしていたこともあり、大勢のお父さん方の力をお借りして予定以上に作業が進み、大変助かりました。本当にありがとうございました。



全体の作業終了後には学年ごとの活動もありました。昨年度はコロナ対策のためにほとんどP T A活動ができませんでしたので、これを機に保護者の皆様に学校に来ていただく場面を昨年度よりも増やしていきたいと考えております。6月19日には4月に延期いたしました授業参観と学年P T A懇談会、引き渡し訓練を予定しております。「できない理由を考えるより、できる方法を考える」ということを念頭に活動に取り組むことを職員全員で意識しております。どうぞ、お子さんの授業をご覧になっていただきますよう、お願いいたします。



タブレットを使った学習

GIGAスクール構想によって児童一人につき1台のタブレット端末が支給され、実際にそれを使うことができるようになって2ヶ月半がたちます。1、2年生は学校生活に慣れることや授業や



学習のやり方をしっかりと理解することを優先させましたの

で、タブレットを使うのは5月下旬から6月上旬としましたが、3年生以上は4月から必要に応じて授業の中などでタブレットを使用しています。最初の数時間は、各学年とも授業や朝活動の時間を使って担任とICT主任による使い方や使用の際の



約束についての確認を行いました。その後は、さまざまな授業で必要なときにタブレット

を活用しています。「タブレットを学習する」のではなく、「タブレットを使って学習する」という点を職員全



員で共通理解したうえで学習を進めています。起動やログインについては、キーボードを使わなくても個人に割り当てられたQR

コードを使って簡単にできますので、どの子どもも自分のペースでどんどん工夫して活用していくことができるようです。す

でに、検索やリポートを整理する道具というよりも自分の考えやイメージを構築することや、ほかの人と意見をすり合わせてより高次



の考えに到達するための道具として使っている子どもも見受けられます。どんどん使うことによって、我々が思いもつかない

先生方も研修しています。

ような発想をする子どもが

たくさん現れるのが楽しみです。健康面を心配する声もいただきました。ブログ等でもタブレットの話題を頻繁に掲載していますが、授業の時間中ずっとタブレットを利用することはありませんし、すべての時間でタブレットを使っているわけではありません。何よりも、使わせることによって便利な点だけではなく危険性や約束事などについても学習していきます。今後は



タブレットを持ち帰って家庭での学習に活用するケースもありますが、まずは学校生活の中で有効に使うことによって、文房具の一つとして活用できるようになることをめざしています。

6月25日に計画しておりました「虫送り」ですが、新型コロナウイルスへの感染防止を最優先に考えて、残念ながら今年も中止となりました。